

令和 6 年 度

成人女性を対象とした生活状況に関する調査

報 告 書

令和 7 年 1 月

札 幌 市

# 目 次

第1章 調査概要	1
1 調査目的	1
2 調査項目	1
3 調査方法	1
4 回収結果	2
5 調査結果の表示方法	2
6 担当部署	2
第2章 調査結果	3
1 回答者の属性	3
2 現在の生活状況について	5
3 経済状況について	7
4 抱えている悩みについて	9
5 女性に対するサポートについて	16
第3章 調査分析	19
1 クロス集計分析	20
第4章 資料編	25
1 単純集計表	25
2 クロス集計表	36
3 欄外記述事項	84
4 アンケート調査票	87

# 第1章 調査概要

---

## 1 調査目的

札幌市では、第5次男女共同参画さっぽろプランにおいて、基本目標「皿誰もが尊厳と誇りをもって安心して生きられる社会の実現」の基本的方向として「困難や不安を抱える女性の支援」を掲げ、支援事業を実施している。

令和3年度に「コロナ禍により孤独・孤立で不安を抱える女性に対する支援事業」を開始してから、今年度の「困難を抱える女性に対する支援事業」に至るまで、支援事業を継続して実施しているが、市内女性の有業率の低さや、昨今の物価高等の影響により、経済的困窮をはじめとする様々な困難を抱えている女性が一定数存在していると推定される。

この状況下、「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律(女性支援新法)」が令和6年4月に施行され、法第4条では、国及び地方公共団体は、基本理念にのっとり、困難な問題を抱える女性への支援のために必要な施策を講ずる責務を有すると定められた。今後、単身世帯の増加が見込まれる中、市内女性の生活状況を把握し、より効果的な女性支援施策を検討するため、調査を実施した。

## 2 調査項目

- (1)回答者の属性
- (2)現在の生活状況について
- (3)経済状況について
- (4)抱えている悩みについて
- (5)女性に対するサポートについて

## 3 調査方法

- |         |                             |
|---------|-----------------------------|
| (1)調査対象 | 札幌市在住の18歳～74歳の女性 4,000人     |
| (2)抽出方法 | 無作為抽出(住民基本台帳から対象者を抽出)       |
| (3)配付方法 | 郵送による調査票の配付                 |
| (4)回収方法 | 郵送による回答とウェブフォームによる回答を併用     |
| (5)調査期間 | 令和6年10月30日(水)～令和6年11月19日(火) |

## 4 回収結果

対 象	対象数	回収数	回収率
札幌市在住の18歳～74歳の女性	4,000	1,322	33.1%
(郵送による回答)		(906)	(68.5%)
(ウェブフォームによる回答)		(416)	(31.5%)

## 5 調査結果の表示方法

- (1) Nとは質問に対する回答者数で、比率算出の基礎となる数を示す。
- (2) 各回答の百分率は、Nを基礎として算出し、小数点第2位を四捨五入しているため、回答比率の計が100.0%にならない場合がある。
- (3) 各回答の百分率は、選択肢ごとに実数の和をNで除して算出しているため、複数回答の設問では、回答比率の計が100.0%にならない。
- (4) 「単身者」とは、回答者の家族構成(問3)で「ひとり暮らし」と回答した者をいう。
- (5) 「正規雇用率」とは、正社員、派遣社員・契約社員、パート・アルバイトのうち、正社員の割合をいう。
- (6) 単純集計表とクロス集計表では、各項目上位1位を網かけしている。

## 6 担当部署

市民文化局 市民生活部 男女共同参画室 男女共同参画課